

少し肌寒くなりましたが

少しずつ肌寒くなりましたが、皆様お体は大丈夫でしょうか？
今月は、十五夜があり、とても美しい月が見られたら良いなと思います。たまには月を見て、心の癒しにしてください。

今月は動物愛護週間があります

今年も「動物愛護週間」が近づいてきました。
動物愛護週間とは、毎年9/20～26までを言い、動物の愛護や適正な飼い方を理解する期間です。
この機会に、飼い方など復習してみましょう。

ワンちゃんの場合



ワンちゃんは、大きく3つのタイプがあります。

1、ノーマルタイプ

ゆっくりゲージから出てきたり、抱っこすると甘えてくるワンちゃんが、このタイプになります。

こういうワンちゃんの場合は、人懐っこく、好奇心と慎重さを両方持っているので、とても飼いやすいタイプです。良い性格を持っていますので、罰を与えたり、怒ってばかりだと人への信頼を裏切ってしまうので、甘やかしすぎずワガママにさせないよう気を付けて育てていきましょう。

2、やんちゃタイプ

少し怒られても、気にしないタイプです。こういうタイプのワンちゃんは、元気で好奇心旺盛ですが、遊び感覚が強く、危ないものにも平気で近寄ったり、悪さをしたりします。しかし、性格的に問題はないので、悪い事をして、大騒ぎせず、落ち着いた態度で接しましょう。

褒める場合も注意が必要で、興奮しないよう静かな声で話しかけるようにしましょう。

3、怖がりタイプ

ゲージからなかなか出てこなかったり、抱っこすると固まってしまうタイプです。環境の変化や物音に弱いので、徐々に環境に慣らす事が重要です。

その際、嫌がる事を無理強いせず、少しでも進歩したら褒めて自信をつけさせたりしましょう。また、飼い主の方も神経質になる事は良くないので、「守ってあげるから大丈夫」というワンちゃんを包み込むような気持ちが大事です。



ネコちゃんの場合

ネコちゃんは、デリケートの動物であり、縄張り意識が強くハンターの性格を持っています。ネコちゃんの性格をふまえて接しましょう。



1、高さを意識しましょう

ネコちゃんは、ワンちゃんと異なりタンスの上など高いところに移動する事があります。それは、昔から単独で狩りをしてきたネコちゃんにとって、高いところは、外敵から襲われにくく、辺りを見渡せるため、安全な場所と考えられています。

また、猫社会では高いところにいるネコちゃんほど立場が上だと考えられており、多頭飼いをされている方には、キャットタワーなどを見ると、普段いる場所の高さが、ネコちゃんごとに異なっている様子が見れると思います。

2、爪とぎやトイレの場所をしっかり確保しましょう

ネコちゃんは、爪とぎや自分のオシッコなどをする事で、自分の匂いをつけて、自分の縄張りを主張する事で安心します。

ネコちゃんが脅威に感じるものから離れたところに、トイレや食事の場所を確保するとともに、爪とぎ専用のボードを用意しましょう！

また、掃除をする際は、ネコちゃんがつけた匂いを消さないように気を付けましょう。



正しい飼い方を通して、ワンちゃん、ネコちゃんと一緒に素敵な生活をしていきましょう！

学べるワンニャン語クイズ

問題：ネコちゃんは、トイレを掃除した途端に、オシッコをし始めますが、これはどういう意味でしょうか？
(答えは右下です)

- ①.いじわるしてやるニャン
- ②.偉いんだぞ～
- ③.落ち着く場所にするニャン



プチ情報

選り好みするニャン！

ネコちゃんは、意外とグルメで、好き嫌いが激しい生き物ですが、科学雑誌「BMC Neuroscience」によると、それは猫と人間で味覚の感じ方が違う事が原因かもしれないとの事です。

アメリカ合衆国のペットフードメーカーの研究者によると、猫と人の苦味に反応する細胞をそれぞれ使い、苦味に対する反応を調べた結果、人が一番苦い感じる物としてギネスブックにのっている物質に対して、人よりも強く苦いと反応したり、後味が苦い甘味料のサッカリンに対しては、ほとんど反応しないなど人とは、異なる味覚を持っている事が分かりました。

答え ③.落ち着く場所にするニャン。猫ちゃんにとって、トイレは大事なテリトリーです。

自分のオシッコの匂いなどで落ち着くのですが、汚くなると使いたくなくなります。そのため、掃除をするよう飼主に催促しますが、綺麗になった途端、自分の匂いをつけるために、オシッコをします。